

三池港(福岡県大牟田市) みなと振興計画概要図 「三池港にぎわい交流振興計画」

計画の概要
 三池港は、日本の近代化をエネルギー面から支えた石炭の積出港として発展した背景により、三池港をはじめ周辺には産業遺産の価値の高い歴史的建造物が点在している。そこで、港を核とするこれらの既存ストックを活かした広域的なにぎわい交流空間の創出を図るもの。
 基幹事業である四山緑地は、遠景に島原の普賢岳を望み、四季折々の顔を持つ有明海に沈む夕陽は美しく、本市有数の眺望点である。この緑地を点としての活用が終わらせることなく、「みなと」周辺に点在する歴史的建造物と有機的な連続性を持たせ「みなと」全体を活用したにぎわいの創出を図るために、提案事業として「歴史的港湾施設等地域資源の保存活用」や「回遊性ある港の環境整備事業」を実施する。また、港湾と人々の生活の重要な関わりや港湾事業の有用性の認識を深め、これらの事業に対する理解・協力を効率よく求めるために、「三池港開港100周年事業」をあわせて実施するもの

目標	大目標 「にぎわいと潤いある 市民に愛される「みなと」への再生」 目標1 「みなと」に対する市民意識の高揚 目標2 近代化遺産と連携活用した「みなと」の利用促進 目標3 港の魅力向上による賑わいの創出	代表的な指標	港湾魅力度 (%)	50% (18年度)	70% (23年度)
			港への来訪頻度 (%)	30% (18年度)	50% (23年度)

提案事業
【歴史的港湾施設等地域資源の保存活用(保存、周辺整備)】
 既存ストック周辺へ施設案内板の設置や休憩施設を配置し資源価値の向上を図る。

施設案内看板イメージ

休憩施設イメージ

基幹事業
 ・四山緑地整備 1式
 ・臨港道路四山線整備 1式

歴史的建造物等地域資源(既存ストック)
 遺産的価値の高い歴史的建造物等の地域資源

三池港開門

旧三井港倶楽部

旧三川電鉄発電所

提案事業
【三池港100周年記念事業(港湾全体で展開)】
 「みなと」の有用性を理解するためには、「みなと」へ足を運ぶ機会を創出する仕掛け作りが重要なポイントとなるため、開港百周年を契機として記念事業を展開することで、効率的に「みなと」の有用性の理解を深める。

提案事業
【回遊性ある港の環境整備(案内標識設置・修景施設整備)】
 回遊導線上へ誘導看板やポケットスペース等を配置し連続性を確保する。

誘導看板イメージ

ポケットスペースイメージ

有明海沿岸道路

歴史的建造物
(旧三井港倶楽部)

歴史的港湾施設
(三池港開門)

歴史的建造物
(旧三川電鉄発電所)

歴史的建造物
(旧三池税関跡)

海浜地区